

科目名		社会的養護 I		
担当講師	井上 暁子	実務経験の有無	有・無	
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	1 学年 前期	
評価基準	筆記試験 (70%)、授業態度・提出物 (30%)			
目標	1. 現代における社会的養護の意義と歴史の変遷について理解する。 2. 子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について理解する。 3. 社会的養護の制度や実施体系等について理解する。 4. 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等について理解する。 5. 社会的養護の現状と課題について理解する。			
回	講義内容		方法	
1	科目のガイダンス、現代社会における社会的養護の意義と変遷		講義	
2	子どもの人権擁護と社会的養護		講義	
3	家庭の機能と社会的養護		講義	
4	社会的養護の基本原則 I : 養育－日常生活支援－		講義	
5	社会的養護の基本原則 II : 保護－自己実現に向けた支援－		講義	
6	社会的養護の基本原則 III : 子どもであることへの回復－治療的支援－		講義	
7	社会的養護の基本原則 IV : 生活文化と生活力の習得－自立支援－ 社会的養護の基本原則 V : 生命倫理観の醸成		講義	
8	社会的養護の制度と実施体系		講義	
9	施設養護の対象・形態・専門職 I－乳児院と児童養護施設－		講義	
10	施設養護の対象・形態・専門職 II－障害児の入所施設－		講義	
11	施設養護の対象・形態・専門職 III－児童自立支援施設と児童心理治療施設－		講義	
12	家庭養護の特徴・対象・形態－里親・ファミリーホーム－		講義	
13	社会的養護の現状と課題①－施設の運営管理、倫理、権利擁護－		講義	
14	社会的養護の現状と課題②－被措置児童等虐待防止、地域福祉－		講義	
15	まとめ・テスト		テスト	
テキスト・参考書		「児童の福祉を支える社会的養護 I」(萌文書林)		